

PRESS RELEASE

平成 19 年 12 月 3 日

「カリフォルニア・スノーキャンペーン」を実施

ウィンタースポーツ専用のウェブサイトを更新、各リゾートも積極的な整備活動を進める

カリフォルニア州観光局（本局：サクラメント、局長：キャロリン・ベティータ）は本年冬季、カリフォルニア州におけるスキー観光の普及・促進を図るべく、計 100 万ドル（約 1 億 1 千万円～過去 2 年を含めると累計 350 万ドル）を投入し、州内の一部スキーリゾートおよび地域観光協会などと協力関係のもと、「カリフォルニア・スノーキャンペーン」を実施いたします。

「カリフォルニア・スノーキャンペーン」の開始にあたり、カリフォルニア州観光局では、州内で楽しめるウィンターアクティビティの魅力を集約して掲載している特別ウェブサイト、www.visitcaliforniasnow.com（英語）のデザインを一新しました。当サイトには、インタラクティブ情報マップ、ライダー・サウンドトラック（スキーをしている時に相応しい音楽のプレイリストを一般ビューワーが推薦するもの）、スキー場やコンディションに関する情報、キャンペーン情報、パッケージプランなどを掲載しています。なお、サイト上では、「カリフォルニア・ゴールドパス（リフト券 500 枚）」があたる写真コンテストを実施しています。当サイトは、当観光局の日本語公式ウェブサイト www.visitcalifornia.jp にもリンクしています。

10 メートルを超える年間平均降雪量と、総面積 4 万 3000 エーカー（約 174 平方キロ）のゲレンデ・エリアに恵まれたカリフォルニア州内には 30 カ所以上のスキーリゾートがあり、毎年 800 万人ものスキーヤー／スノーボーダーが訪れます。ウィンタースポーツの人気の高まりに合わせ、州内のスキーリゾートも積極的な整備・改修計画を推し進めています。本年度冬季の各スキーリゾートの最新情報については以下をご参照下さい。

レイク・タホ 「ヘブンリー・マウンテン・リゾート」

「ヘブンリー・スカイフライヤー・ジップライン」とディタッチャブル式 4 人乗りリフト「オリンピックエクスプレス」を、本年 12 月にオープンさせる予定です。このリフトを利用すればオリンピックダウンヒル、3 本の新設ゲレンデ、米国を代表する林間スキーが楽しめるネバダ・ウッズに高速で登ることができます。ヘブンリー・マウンテンには 7ヶ所のレストランがありますが、今年は天然肉類、鶏肉、オーガニック乳製品のメニューを提供する予定です。

レイク・タホ 「スコー・バレーUSA」

シャーリー湖へは、輸送力をアップさせたディタッチャブル式 6 人乗りのシャーリー・リフト・エクスプレスでアクセスいただけます。リフトを下りると 375 エーカー（1.5 平方キロ）もある広大な中級者用ゲレンデが広がっています。スコー・バレーの各スキー場でも改修工事が行われており、セントラルパーク・アット・リビエラには新しいスノーボード用スノーパイプがオープンします。夜間照明が設置され、スコー・バレーでは唯一、夜間にスノーボードを楽しめるようになります。

レイク・タホ「カークウッド・マウンテン・リゾート」

今年開業 35 周年を迎える同リゾートは、今季初めてマカロミー・トレイルがシーズンを通じての、スキーとスノーボードのクロス・コースとなります。このコースはカークウッドカップ・シリーズの競技会場及び、米国スノーボード協会と米国スキー&スノーボード協会競技会のチームトレーニングに使用される予定です。競技会の時期以外は、初心者コースのマカロミーが一般開放され、ローラー、リズムセクション、起伏トレインをご体験いただけます。

レイク・タホ「ノーススター・アット・タホ」

同リゾートの北西地区に新たに 4 本のコースが増設され、スキー用コース数 83、ゲレンデ総面積 2490 エーカー(約 10 平方キロ)に拡張されました。マウントプルフト付近のゲレンデも拡張され、人工雪製造機の増設でゲレンデ全体の雪の量が増えることが予想されることからスキー開きが早まりそうです。ルックアウトマウンテンでもスロープの拡張工事が進められており、ディタッチャブル式 4 人乗りリフトの延長、コースおよびベース施設の増設が予定されています。

レイク・タホ「マウント・ローズ・スキー・タホ」

リゾート東側にあるスライドボウルが新たに整備されました。今季できるだけ早い時期にスライドロッジへのアクセスを確保することに当面の目標を定め、シルバードラートレイルの整備と人工雪製造を続けています。ワイルドカードボウル、ロッジフルーム(旧ゼファーリタートレイル)など他のゲレンデのコース格付けを含む点検整備を終え、施設が大幅に改善されたためオープン時期も早まりそうです。

マンモス・レイクス「マンモス・マウンテン」

今年 1100 万ドル(約 12 億円)以上を投じて、高速 6 人乗りリフトの新設、ワンダーランドパークと名付けたトレインパークの整備を含む施設・機能のアップグレードを図りました。キャニオンロッジにあるファミリーファン・トレインパークに取って代わるワンダーランドパークをチェア7の下に移転して、フリースタイルの展開に力を入れます。スターウッドホテルズ&リゾーツとイントラウエストが共同で新しく建設した戸数 230 のコンドミニアム型ホテルのウェスティン・モナークは、2007/2008 年のスキーシーズンに先駆けて開業します。このホテルはビレッジ・アット・マンモスにある 15 人乗りビレッジゴンドラに隣接して建てられており、レストラン、24 時間ルームサービス、スキーバレットサービス、レンタルショップを完備しています。タラスと呼ばれるもうひとつのプライベート・レジデンスクラブの最初の 4 戸がマンモス・レイクスにあるシエラ・ゴルフコース 10 番ホールフェアウェイに面して建設されており、部屋からはリンクカーン・マウンテンが一望できます。さらに 19 戸が建設中です。

シャスタ山「マウント・シャスタ・スキーパーク」

今季、パウダースキー愛好家のために新たに 4 本の非圧雪ゲレンデを用意し、ダグラス・リフトへのトレイルも整備されました。ゲレンデを一望できるレストラン「ブラックダイヤモンド・グリル」に新しいテラスデッキが登場します。

南カリフォルニア「ビッグ・ベア・マウンテンリゾート」

今季、スノーサミットとベアマウンテンの両リゾートに人工雪製造機が増設されて大幅に改修が進められました。前季 600 万ドル(約 7 億円)を投じた改修工事が完了したことを受けて、さらにリゾート全体の総合整備が進められた結果です。スノーサミット・リゾートではスノーボードレンタル施設の売場窓口をさらに 6 カ所増設しました。スノーサミット山頂のスナックバー「サミットハウス」も改築され、より効率的で迅速なサービスが可能となりました。

～ 当リリースに関するお問い合わせ先 ～

カリフォルニア州観光局 日本事務所 担当: 篠沢・元木

TEL: 03-3352-6101 / FAX: 03-5363-1118

E-mail: california.japan@aviareps.com